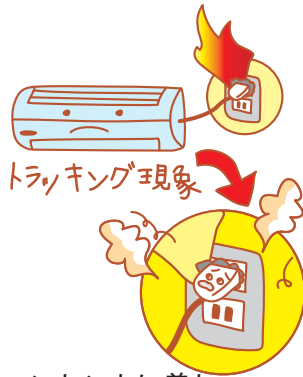


長期間使用による事故が起こっています

エアコンの電源プラグから発火

事例

運転していないエアコンの電源プラグを差し込んでいた壁のコンセント付近から発火し、エアコン本体と周辺の壁や天井を焼損した。
(平成18年7月 宮崎県)



原因

電源プラグを長期間（約21年）コンセントに差し込んだままだったため、電源プラグ部分に堆積したほこりによりトラッキング現象が発生して発火したものです。

次の症状がみられたら使用を中止してください。

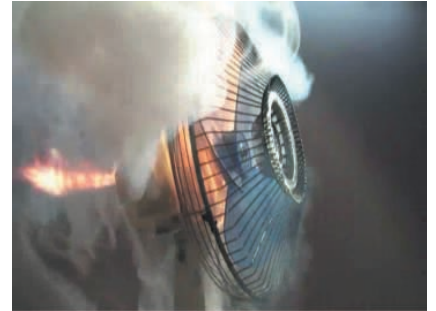


- ①電源プラグやコードが異常に熱い
- ②焦げ臭い
- ③ブレーカーがひんぱんに落ちる

扇風機から出火して2人死亡

事例

就寝中に扇風機から出火して火災が起こり、2人が死亡した。
(平成19年8月 東京都)



原因

長期使用の間にコンデンサーが絶縁劣化を起こし、モーター巻線の温度が異常に上昇して発煙・発火したものです。

コンデンサーから噴き出す可燃性ガスに引火し、燃える扇風機(再現実験より)

次の症状がみられたら使用を中止してください。



- ①スイッチを入れてもファンが回らない
- ②ファンの回転が遅かったり、不規則だったりする
- ③モーター部分が熱い、焦げ臭い
- ④モーターから異常な音がする

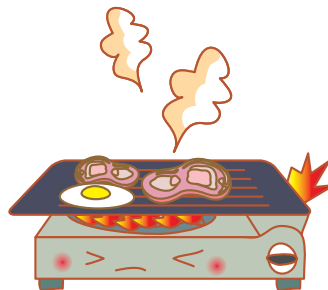
バーベキュー中にカセットボンベが爆発

事例

カセットこんろに鉄板を置いて調理をしていたところ、カセットボンベが爆発して3人が顔などにやけどを負った。
(平成17年7月 新潟県)

原因

カセットこんろ全体を覆うような大きな鍋を使用したため、カセットボンベが鉄板の輻射熱で過熱されてボンベ内の圧力が異常に上昇し、爆発したものです。



こんろを覆うような大きな鍋などは使用しないでください。

炭をこんろの上の金網に乗せて火をおこしたため、炭の熱でボンベが加熱され、カセットボンベが破裂したという事故も起こっています。直接、炭の火をおこすのも危険です。使用前は取扱説明書をよく読んで正しく使ってください。

サンダルがエスカレーターに巻き込まれて骨折

事例

子どものサンダルが上りエスカレーターのステップ部分の隙間に巻き込まれ、足の指を骨折し、3本の指の爪がはがれた。
(平成19年8月 東京都)

原因

履き心地が良いといわれる樹脂製サンダルで事故が多発しています。エスカレーターの乗り方とサンダルの材質が相互に影響し、巻き込まれたと考えられます。



エスカレーターに正しく乗れば、事故は防げます。「黄色い線」を踏まずにステップの中央に乗り、サンダルがエスカレーターの縁に接触しないよう注意してください。

⚠️ このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。